

北区日中会報

発行日
平成22年9月4日
第30号

編集 北区日中友好協会広報
発行 北区日中友好協会
東京都北区王子2-14-17
丸山事務所内 TEL03-3911-2381

北区日中友好協会定期大会開催 友好促進懇談会も開催

去る6月15日、滝野川会館において北区日中定期大会が都日中・坂田副理事長を来賓に迎え、役員、会員約30名の参加を得て開催された。大会においては本年度の活動計画など全ての議案が無事承認された。大会終了後は、会場を大ホールに移し、中国人の参加者31名を含む74名の参加を得て友好促進懇談会が開催された。はじめに日中両国国歌の演奏が流れ、花川与惣太会長（北区長）の挨拶、来賓を代表して区議会の宇野等議長より祝辞が送られ、都日中・坂田副理事長の乾杯の発声で歓談に入った。今回も後楽寮から初参加の12名の



中国人研究員生や大学院生は参加された各界の方々と交流を深め、また留学生時代に北区に在住だった中国人の方たちは参加者の中から懐かしい

顔を見つけては談笑する姿があちこちで見られた。歓談の途中では、王敏さんによる古箏の演奏のあと、日本で歌手活動中の金京子さん（朝鮮族）の迫力のある演歌に会場も大いに盛り上がった。最後に「海はふるさと」を全員で合唱するなど、今回の懇親会でも大いに友好を深めることができた。最後に、原田理事長の閉会の辞で和やかな懇談会の幕を閉じた。また、当日は青海省大地震の救援募箱を受付に設置したところ12,500円の浄財が集まり、都日中を通じて被災者に送り届けられた。



平成21年度の活動報告と平成22年度の活動計画

平成21年度活動報告

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

年月日	内容	会場
H21. 04. 20	日中友好スポーツ交流会 (116名)	滝野川体育館
07. 18	定期大会 (35名)	滝野川文化センター
07. 18	創立30周年式典・祝賀会 (76名)	滝野川会館大ホール
09. 19～23	創立30周年訪中団派遣 (11名)	北京・大同
10. 03～4	区民まつりに参加	飛鳥山公園
10. 13	講演会 (講師 金中氏 30名)	北とぴあ
11. 15	友好バスハイク(勝沼、河口湖他 53名)	
H22. 02. 07	春節餃子パーティー (250名参加)	王子小・王子ホール

※他に役員会、事務局会議を随時開催。中国語教室 (入門、初級) を年2回、開催した。

平成22年度活動方針

本年は新中国が誕生した翌年に日中友好協会が発足してから60周年の節目の年にあたります。ここ数年の日中関係は概ね良好ですが、時には厳しい環境の中にあっても本会がこれまでに示してきた民間交流活動は各方面より高い評価を得ております。本年度も協会設立の精神に基づきアジアの安定と世界平和実現のため、その意義を深く認識し、各行事を例年以上に充実した内容のものとする他、日中友好活動の理念を一人でも多くの区民に伝えるためにも会員の増強に尚一層努めるものとします。従来の訪中団派遣による日本と中国の交流の絆を基本に据え、なお、その上に一般区民の参加を求める行事、または、中国留学生、就学生、帰国者のお世話等の協会としての公共性を盛り込む等の行事を企画します。

平成22年度行事計画

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

年月日	行事	会場
H22. 04. 25	日中友好スポーツ交流会	滝野川体育館
06. 15	定期大会	滝野川文化センター
06. 15	友好促進懇親会	滝野川会館大ホール
09月中旬	講演会または映画会	北とぴあ
10. 02～03	区民まつりに参加	飛鳥山公園
11月中旬	友好バスハイキング	未定
H23. 2月上旬	旧正月を祝う春節餃子パーティー	王子小・王子ホール

※行事の計画、執行に合わせて役員会、実行委員会、事務局会議を随時開催する。

※中国語教室 (入門、初級) を年2回、開催する。

※宣武区訪日団がある場合は歓迎宴などを開催。

※青少年キャラバン等で宣武区の青少年の訪問が有る場合、記念品などを贈呈。

春節餃子パーティー 盛大に開催

過去最高の250名が参加

北区日中恒例の春節餃子パーティーが去る2月7日（日）に開催された。会場は昨年の4月に建て替え竣工したばかりの王子小学校・王子ホールに移し、過去最高の250名（内中国人126名、残留邦人15名）の参加を得て盛大なパーティーとなった。今年も元撫順歌舞団のオペラ歌手で王子駅前の中華料理店「天安門」店主、劉祥明氏がチーフとなり、日中双方の大勢の人が参加して午前9時から餃子作りを開始した。会場は家族連れの出場者も多く、餃子の具作り、皮作りに励んでいた。正午前には花川会長（北区長）も見えられ、会長の開会の辞、八代英太元郵政大臣、太田昭宏公明党前党首の祝辞、王子小瀧渕校長の歓迎の挨拶後、都日中坂田副理事長の乾杯の発声



でパーティーが賑やかに始まった。今年のビンゴゲームの景品もCDラジカセやDVDプレーヤー等の豪華景品の他、抽選会を併用、上がった人からくじを引き、特別賞として折りたたみ自転車、2等5000円分の商品券等

があったが、折りたたみ自転車を引き当てたのは立川市からの女子留学生。乗って帰るわけにもいかず、宅送便に依頼することに。ビンゴも後半になるといっぺんに上がりが出て、景品引き渡し所が長蛇の列になり、落ち着くまでの間、劉祥明氏が中国民謡を歌い、東京中国歌舞団の陽二蓮さん（ソプラノ歌手）が「海は故郷」を会場の中国人参加者と一緒に中国語で合唱しアットホームな雰囲気の中で友好を深めることができた。最後に原田理事長の閉会の辞で楽しく、賑やかに過ごしたパーティーの幕を閉じた。また、CSチャンネルのCCTV大富が取材に訪れていたが、9日夜のニュース番組「日本新聞」で当日の様子が放送された。



友好スポーツ交流 共に汗を流し深めた交流

「愛ちゃん」の監督が手ほどき

都日中と北区日中の共催による友好スポーツ交流会が北区の滝野川体育館を会場に4月25日、90名の参加を得て盛大に開催された。今年も体育館を3分割し、第1面はバレーボール、第2面はバドミントン、第3面では卓球と太極柔力球コーナー。参加者は自由にプレーでき、バレーからバドミントン、午後は卓球などと競技を渡り歩いて参加者同士は初顔合わせでも仲良く友好を深め合った。太極柔力球の体験コーナーは中国生まれのニュースポーツという物珍しさも手伝って、参加者は係員の指導の下、ラケット片手に体を動かしていた。また、午後には北京オリンピック全日本卓球女子の近藤監督が会場



を訪れ、「愛ちゃん」を育てた監督の手ほどきを受けようと練習ラリーの台には行列が出来る盛況ぶり。気さくに記念写真に答える監督の人柄にも参加者一同感激の様子であった。そして、全員が心地よい汗を流し、けが人

もなく、午後4時、解散した。また、事前の打ち合わせの段階から日中青少年交換キャラバンOB、OGの有志が実行委員として運営に協力した。

《お知らせ》

北区日中映画会

今回は今までの講演会に代わり映画会となります。内容は2年前の中国四川大地震における日本の救援活動を描いたもの。中国の人々に大きな感動を与えた活動を描いています。

とき 平成22年9月27日(月) 午後7時より
ところ 北とぴあ 7階第2研修室 入場無料
題名 「風を感じて」～四川大地震記録映画～

日中友好バスハイク

恒例のバスハイクは4年前にヒットした映画「フラガール」の舞台となったスパリゾートハワイアンズです。年配の方ならご存知である「常磐ハワイアンセンター」が発展した施設で、今ではプール、温泉、食事、エンターテイメント有りの大型レジャー施設です。詳しくは10月にご案内を郵送します。(参加ご希望の方はハガキによる申し込みが必要です)

とき 平成22年11月23日(火)
集合 王子駅前公園側 7時半
コース スパリゾートハワイアンズ